

国土交通省 南海トラフ巨大地震対策 中国ブロック地域対策計画策定に向けた動き

**[本文] 国土交通省南海トラフ巨大地震対策計画
中間とりまとめ**

1. 対策計画の位置づけ等
 - 標記地震が発生した場合の国家的危機に備えるべく、国土交通省として、広域的見地や現地の現実感を重視しながら、省の総力を挙げて取り組むべきリアリティのある対策をまとめるもの。
 - 本対策計画を基本として、地方ブロックごとにより具体的かつ実践的な地域対策計画を早急に策定。
2. 南海トラフ巨大地震が発生した場合に想定される事態
 - 中央防災会議の想定等を基に、国土交通省として重視する深刻な事態を整理。
3. 南海トラフ巨大地震発生時における応急活動計画
 - 地震発生時からの時間軸を念頭に置き、東日本大震災の教訓等も参考に、地震発生直後から概ね7日～10日目の間を中心に、省として緊急的に実施すべき主要な応急活動。
 - 応急活動を円滑に進めるために、あらかじめ平時から準備しておくべき事項。
4. 巨大地震の発生に備え戦略的に推進する対策
 - 地震による揺れ・津波等による甚大な人的・物的被害を軽減するため、省として取り組むべき、中長期的な視点も踏まえた予防的な対策。

◆地域対策計画

<本文の構成>

- 第1章 地域対策計画の位置づけ
- 第2章 南海トラフ巨大地震(M9)が発生した場合に想定される事態
- 第3章 南海トラフ巨大地震発生時における応急活動計画
- 第4章 巨大地震の発生に備え戦略的に推進する対策

・地域特性をふまえ
・事象を分かりやすく表現

・時間軸を念頭に
・発災直後から概ね
7日～10日間までを中心

・重点的・優先的に取り組む
事項は「重要テーマ」
・具体的な箇所を示し、ポイントを絞り整理

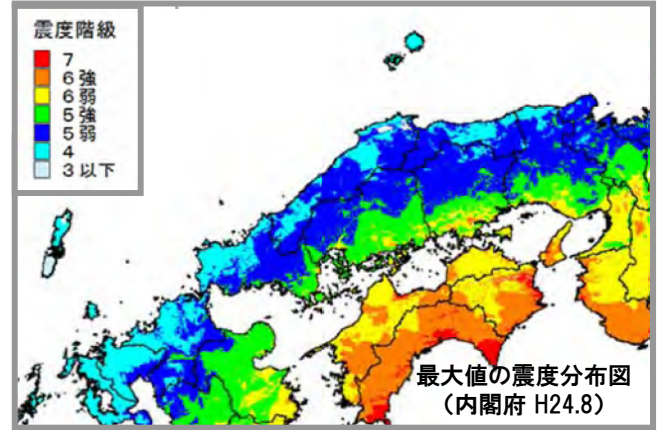
◇南海トラフ巨大地震(M9クラス)が発生した場合に想定される事態

検討中

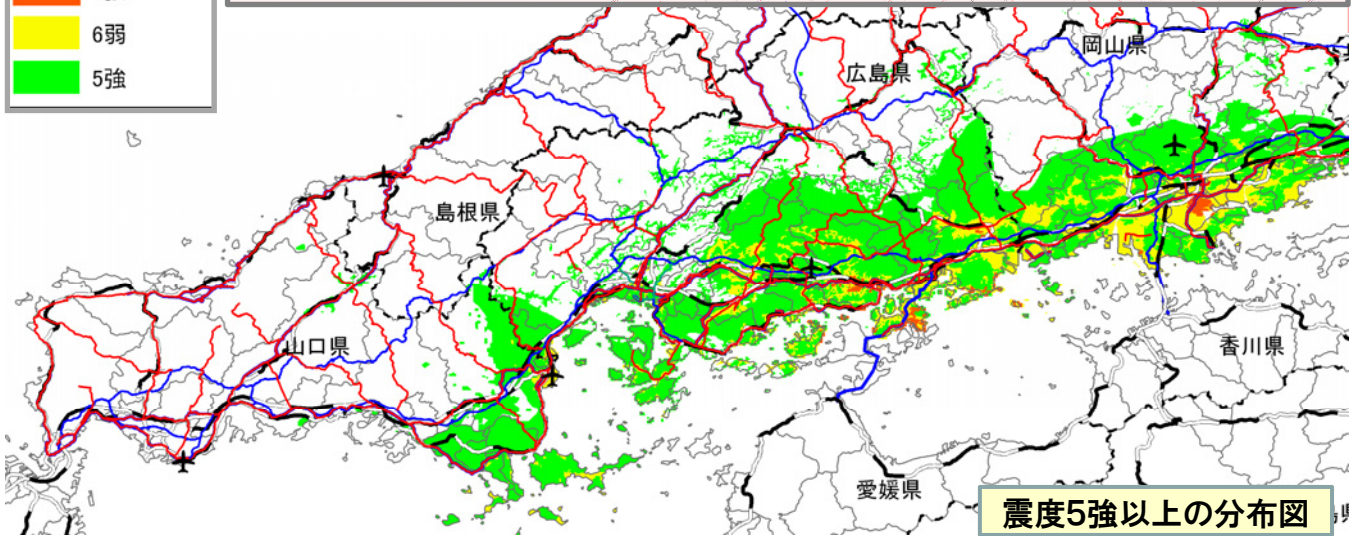
<各県公表の地震・津波の状況>

| | | 山口県 | 広島県 | 岡山県 |
|----|-------------------|---------|----------|----------|
| 地震 | 最大震度 | 6強 | 6強 | 6強 |
| | 最大津波 水位(T.P.m) | 3.8m | 4.0m | 3.2m |
| 津波 | 浸水面積 | 8,659ha | 12,474ha | 18,709ha |

- 地震動の条件: 内閣府の陸側ケースを各県にて地形条件を詳細に設定
- 津波浸水想定条件: 地震・津波による河川、海岸堤防等の施設の破壊を考慮



- 瀬戸内海側で震度6弱以上を観測し、強い揺れ及び津波発生により広域かつ甚大な被害発生恐れ
- 多くの道路施設、鉄道施設、港湾施設で被災が想定
- 通行船の多い瀬戸内海で地震後に更に多くの船が港外へ避難すると想定
- 物流途絶、集積場の不足等により、救援物資が不足すると想定
- 瀬戸内海沿岸のコンビナート地区で火災等が発生すると想定
- 瀬戸内海沿岸のゼロメートル地帯で津波による浸水被害が長期化する恐れ



特に重視する深刻な事態

重要テーマ

地震発生 3h 72h 7~10日 1ヶ月

| テーマ | 応急活動計画 | 命を守る | 救命救急 | 被災地への支援 | 施設復旧 |
|-----|-------------------------|---|---|--------------------------------------|------|
| ① | (1)初動体制の立ち上げ | 活動可能な体制の構築 応急活動の優先順位と状況に応じた体制の見直し | 瀬戸内海側で震度6以上を観測し、強い揺れ及び津波発生により、広域かつ甚大な被害発生のおそれ | | |
| | (2)避難支援 (住民等の安全確保) | 津波からの避難支援 水門等の確実な操作等 避難者の受け入れ | 通航船の多い瀬戸内海で地震後に更に多くの船が港外へ避難すると想定 | 港内・通航船舶に対する安全を確保する | |
| ② | (3)所管施設・事業者における利用者の安全確保 | 列車や航空機等の安全確保 ターミナル駅や地下街等での避難誘導支援 エレベーター内の閉じ込めへの対応 | 瀬戸内海沿岸域の各地で浸水被害が発生 | 被災地の情報を迅速に収集・共有し、応急活動等につなげる | |
| | (4)被災状況等の把握 | ヘリ・人工衛星等を活用した緊急調査 全国からのTEC-FORCE派遣 住民や事業者等からの情報収集 被災情報等の電子防災情報図への集約と共有 | | | |
| ④ | (5)被災者の救命・救助 | 沿岸域における被災者の捜索救助 陸海空の総合啓開 救命・救助活動の支援 孤立集落等への対応支援 | 多くの道路施設、鉄道施設、港湾施設で被災 | 総合啓開により全力を挙げて被災地への進出ルートを確認し、救助活動を始める | |
| | (6)被害の拡大防止・軽減 | 河道閉塞への対応等 コンビナート火災・油流出等への対応 | 瀬戸内海沿岸のコンビナート地区で火災等が発生するおそれ | 被害のさらなる拡大を全力でくい止める | |
| ⑥ | (7)被災した地方公共団体支援 | 優先順位に基づく施設の応急復旧 被災建築物等応急危険度判定活動 災害対策用機械の大規模派遣 リエゾンの派遣 情報通信器材等の派遣 | | | |
| | (8)被災者・避難者の生活支援 | 避難者に必要な物資の広域輸送 避難場所の拡大 生活用水と衛生環境の確保 被災者向け住宅等の供給体制の整備 | 物流途絶、集積場の不足等により、救援物資が不足 | 被害地へ救援物資を的確に輸送する | |
| ⑦ | (9)施設等の復旧 | | 瀬戸内海沿岸のゼロメートル地帯で津波による浸水被害が長期化するおそれ | 津波浸水被害の長期化を防止する | |

特に重視する深刻な事態

- 地震発生時、瀬戸内海には、多くの在港及び通行船が存在
- 船舶が一斉に港外に避難



水島港内の状況

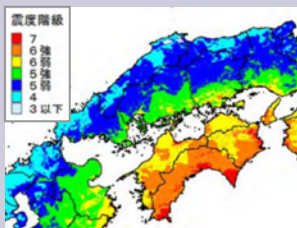
重要テーマ

- 港内・通航船舶に対する安全を確保する
 - 港内・通航船舶に対して、避難勧告を迅速・確実に伝達し、安全な避難方法を策定

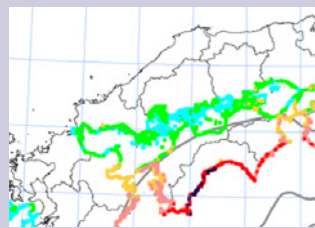


避難勧告等の情報伝達

- 瀬戸内海側において震度6以上を観測
- 瀬戸内海沿岸域では、各地で浸水被害が発生



震度分布図



広範囲に津波が到達

- 被災地の情報を迅速に収集・共有し、応急活動等につなげる











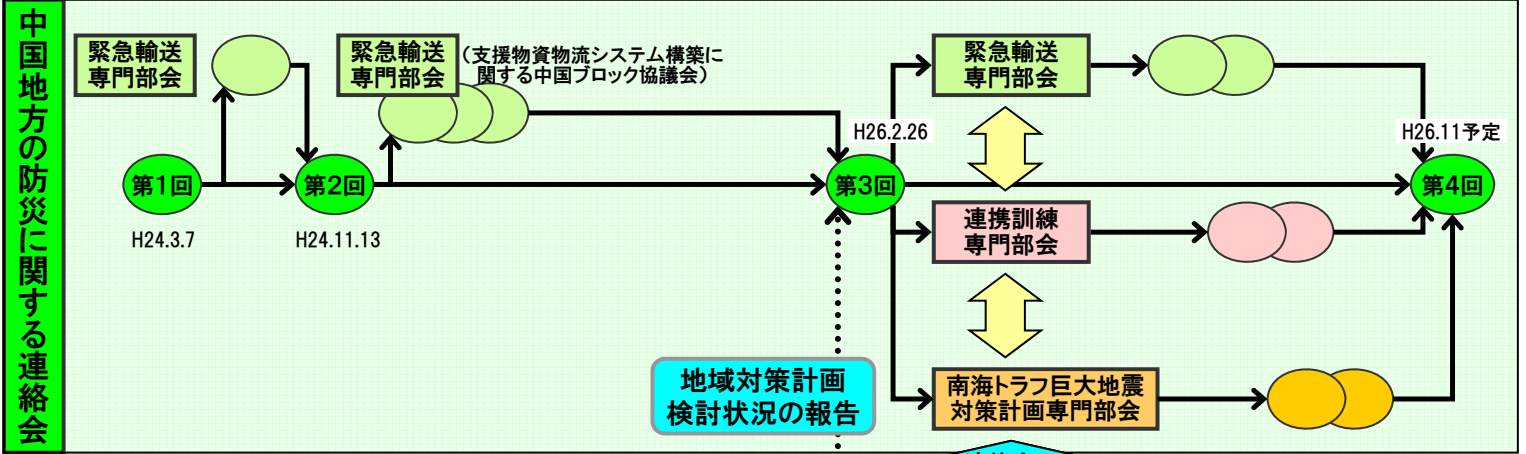
防災ヘリコプターによる上空調査



電子防災情報システム活用による情報共有

| 特に重視する深刻な事態 | 重要テーマ |
|--|--|
| <p>□ 多くの道路施設、鉄道施設、港湾施設で被災</p>  <p>ガレキ堆積で寸断された国道</p>  <p>大量の滞留物</p> | <p>➢ 総合啓開により全力を挙げて被災地への進出ルートを確保し、救助活動始める</p> <p>陸からのアプローチ</p>  <p>緊急輸送道路を優先に啓開を実施</p> <p>被災地</p> <p>海からのアプローチ</p>  <p>海面清掃船「おんど2000」の活用</p> |
| <p>□ 瀬戸内海沿岸のコンビナート地区で火災等が発生するおそれ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 石油貯蔵量の多い瀬戸内海沿岸が被災することにより経済活動への支障が懸念   <p>東日本大震災の際の石油コンビナート火災の状況 (千葉県市原市)</p> | <p>➢ 被害のさらなる拡大を全力でくい止める</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンビナート地区の火災の拡大等の防止 ● 油、危険物の回収  <p>海上火災の状況(事例)</p>  <p>オイルマットによる油回収作業</p>  <p>海洋清掃船による油拡散作業</p> |

| 特に重視する深刻な事態 | 重要テーマ |
|--|---|
| <p>□ 救援物資の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 物流途絶、救援物資の集積場の不足、配送等の運用体制の不足等により、避難者への救援物資が不足 ● 飲料水や食料等の不足による生活への支障  <p>避難所の様子 (出典: 大船渡市)</p>  <p>食料品の不足 (出典: 仙台市)</p> | <p>➢ 被災地へ救援物資を迅速かつ的確に輸送する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 被災地への救援物資の確保、調達 ● 民間事業者等を総動員した支援物資輸送を展開  <p>物流事業者により、迅速・的確な物資輸送を展開</p>  <p>物流専門家による仕分けやオペレーションにより、物資輸送を展開</p> |
| <p>□ 瀬戸内沿岸のゼロメートル地帯において、地震に伴う堤防の沈下等により津波を防げず浸水被害が発生し、長期化の懸念</p>  <p>津波による堤防の流出・決壊</p>  <p>津波による堤防の流出・決壊</p> | <p>➢ 津波浸水被害の長期化を防止する</p>  <p>浸水地域の排水作業 (宮城県石巻市釜谷)</p>  <p>浸水箇所の排水作業</p> |



国土交通省
南海トラフ巨大地震対策計画
(中間とりまとめ)

H25.8.22

